

2/12まで
延長!

新型コロナウイルス感染症

岐阜県医療ひっ迫防止対策強化宣言

- 本市では、12月23日に「岐阜県医療ひっ迫防止対策強化宣言」が県から発出されて以降、一日あたりの新規感染者数は減少してきておりますが、未だ医療の負荷は減少しておりません。
 - 本市の人口10万人あたり新規感染者数(7日間移動合計)は、1月19日(木)時点で**853.9人**まで**減少**
 - 県内の**病床使用率は、50%を超えて推移**
 - 医療従事者の感染等により**一般病棟や救急医療を制限**する医療機関は、12月と変わらず**多い**
 - **救急搬送困難事案**※は、12月23日に宣言が発出された頃よりも**多数発生**
※4か所以上の病院を探し、30分以上の時間をかけて、やっと受入病院が見つかる状況
- 冬の時期は、脳卒中や心筋梗塞など生命にかかわる病気が起こりやすい時期でもあり、現状では、**医療を必要とする病気に万一罹患しても、受入医療機関が中々見つからない可能性があります。**
- また、季節性インフルエンザが本市で3年ぶりに流行入りし、新型コロナと同時流行となりました。
- こうした状況から本日、県において「**岐阜県医療ひっ迫防止対策強化宣言**」※が**延長**されました。
※新型インフルエンザ等対策特別措置法第18条に基づく
- 市民の皆様、事業者の皆様におかれましては、新型コロナも季節性インフルエンザも日頃取るべき対策は同じですので、**日々の感染防止対策を徹底**していただきますようお願いいたします。

令和5年1月19日 岐阜市長 柴橋 正直

市民の皆様へ

基本的な感染防止対策

- 暖房中の室内でも「**こまめな換気**」を忘れずに!
- 必要な場面での「**マスクの着用**」、「**手指衛生**」、「**密回避**」を実践!
- 発熱はもちろん、のどの痛み等、**少しでも体調不良の時は、全ての行動をストップ!**
- **重症化リスクが低い方**※は、体調に異変を感じたら、ご自身で検査キットによるチェックを行い、**陽性**の場合は、**岐阜県陽性者健康フォローアップセンター**に登録を!
(症状が重いと感ずる場合には、電話相談や受診を)
※高齢者、基礎疾患のある方、妊婦などと小学生以下の子ども以外の方

ワクチン接種

- ワクチンには、**感染予防効果**や**感染しても発症を予防する効果**、**重症化リスクを下げる効果**があり、ワクチン未接種の方と比べて口や鼻から出るウイルス量が減ると言われているため、**他者へ感染させるリスクを下げる効果**もあります。
- 2月から市役所と岐阜産業会館においても、ファイザー社ワクチンによる接種を実施
- 3~5回目(オミクロン株対応)及び小児・乳幼児のワクチンについて、希望される方は、速やかな接種をご検討ください。

外出、飲食、イベントにおける対応

- **混雑した場所や感染リスクの高い場所への外出など、感染拡大につながる行動は控えて!**
- 飲食店では、**マスク会食**(食事は静かに、会話時はマスク着用)を**徹底!**

事業者の皆様へ

- ワクチン接種のための休暇の取得など、従業員とその家族が接種しやすい環境づくりをお願いします。
- 人が集まる場所での**感染対策の徹底を!**
職場でも**十分な換気の徹底**をお願いします。